## 第 67 回北海道実業団ソフトテニス選手権大会 兼

## 全日本実業団ソフトテニス選手権大会北海道予選会

## 開催要項

1	日時	2022年5月8日(日) 受付終了8時45分、開会式9時00分~
2	会 場	深川市民テニスコート
3	主催	北海道ソフトテニス連盟
4	主管	中空知連盟
5	後援	(公財) 日本ソフトテニス連盟
6	種目	男・女団体戦(ダブルス3ペア) ※但し、3チーム以上の参加申込みがなければその種目は行わない。 《チーム編成》 ② 年齢制限はしない。 ③ 1所属団体からはA・B2チームまでの出場を認めるが、A・B間における 選手の交流は認めない。(監督の兼任も不可) ④ 部長1名・監督1名・選手4名以上8名以内でチームを編成することとする。 部長、監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
7	大会使用球	アカエム
8	競技方法	<ul> <li>(1) 7ゲームマッチ</li> <li>(2) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以下、日連という)ソフトテニスハンドブックによる。</li> <li>(3) 団体戦</li> <li>①3ペアによる点取り対抗戦とし、リーグ戦の場合は3ペアとも対戦し、決勝トーナメントは2ペア先取で対戦終了</li> <li>②対戦の都度オーダーを変えてもよい。</li> <li>③原則、予選はリーグ戦、決勝はトーナメントとする。</li> </ul>
9	参加資格	<ul> <li>(1)会社・銀行・官公庁等のチームで、会員登録者は参加チーム(名)で会員登録していること。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りでない。)</li> <li>(2)公認審判員制度の有資格者であること(ただし、選手を兼ねない部長はこの限りでない。)</li> <li>※今回に限り、新型コロナウイルスの影響による審判講習会の中止等のために大会当日時点で審判資格を有していない場合でも出場を認めます。なお、その場合は当年度内に審判資格を取得して下さい</li> <li>(3)チームの編成単位は、同一支部に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一支部内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は、出資団体の同一と所属団体として認める。</li> <li>(4)選手登録者は所属団体に常時勤務するものとする。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りでない。)</li> <li>(5)年度内に所属団体を移動したときは、当該年度は出場できない。</li> </ul>
10	申込期限	2022年4月15日(金)

と。参加料、加算金は大会当日会場にて徴収しますので、ご持参ください。  (1)全ての参加選手及び来場者は、別紙「周知事項・参加チェックリスト」を認し、その内容を遵守すること。	11	参 加 料	団体戦1チーム10,000円(当該年度日連会員登録制度登録予定者)
基準」を遵守すること。 <u>また、本大会は同基準におけるウェアに関する特例適用する。</u> (5)日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。 (6)優勝者は必ず〔持ち回り優勝杯〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ責任を持って返還すること。 (7)試合動画及び入賞者の写真を北海道ソフトテニス連盟のホームページ、SS、YouTube及び広報誌に掲載させていただく場合があります。動画、び写真の掲載について不都合がある場合は、お手数ですが広報担当者まで個にご連絡願います。 広報 IT 委員会 担当:多田 mail:s_tada@cameo.plala.or.jp	12	申込方法 参加選手 及 場 者	日本連盟、会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込むこと。参加料、加算金は大会当日会場にて徴収しますので、ご持参ください。  (1)全ての参加選手及び来場者は、別紙「周知事項・参加チェックリスト」を確認し、その内容を遵守すること。 なお、本大会は会場内への入場を選手、指導者、大会役員及び選手1名に付き1名の選手関係者のみ入場を認めます。指導者及び選手関係者が「参加チェックリスト」を提出する際はどの選手の関係者であるか確認するため余白に参加選手の氏名、所属先を記入してください。 ただし、選手関係者については新型コロナウイルスの感染状況等により大会当日の入場をお断りする場合がありますので、ご了承ください。 (2)所定の時刻までに受付を完了し、開会式時には放送が確認出来る場所で待機すること。 (3)日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (4)ラケット(公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認した
三重県鈴鹿市・津市で開催される全日本実業団選手権大会の出場権を付与する。			メーカーの製品を使用(着用)し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用 基準」を遵守すること。また、本大会は同基準におけるウェアに関する特例を 適用する。 (5)日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携 行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。 (6)優勝者は必ず〔持ち回り優勝杯〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。 (7)試合動画及び入賞者の写真を北海道ソフトテニス連盟のホームページ、SNS、YouTube及び広報誌に掲載させていただく場合があります。動画及 び写真の掲載について不都合がある場合は、お手数ですが広報担当者まで個別 にご連絡願います。 広報 IT 委員会 担当:多田 mail:s_tada@cameo.plala.or.jp (8)本大会における上位3チームは、2022年8月5日(金)~8月7(日) 三重県鈴鹿市・津市で開催される全日本実業団選手権大会の出場権を付与す